

ドロミテ〔イタリア〕山行報告書

2018年（平成30年）7月11日～14日

ベネチア 観光

7月11日

カナツェイを11日朝出発しレンタルのWi-Fiでスマホのナビをフル活用しベネチアへ予定通り約2時間で到着。

空港の手荷物預かり所に主要な荷物を預け必要な荷物のみザックに詰めて、ベネチア行のバスに乗り込んだ。

サンマルコ広場で下車、とにかく多くの観光客で賑わっており日本人らしい観光客も多く見られた。

小雨の降る中、ヴァポレット（水上バス）に乗り込み予約していたホテルを目指したが、迷路のような街の中を地図とスマホを頼りにして移動した。方向感覚に自信があるつもりであったがスマホなしでは初めてのベネチアは、かなり大変である。

ベネチア工程表

7月11日	カナツェイ → ベネチア空港（レンタカー返却）→ ベネチア内ホテル移動 ＜リアルト橋・サンビダル教会（ヴィヴァルディコンサート）＞
7月12日	＜ムラーノ島・サン・ジョルジョ・マッジョーレ島（サン・ジョルジョ・マッジョーレ教会）・サンタ・マリア・デッラ・サルデーテ教会・コンドラ乗船・ドゥカーレ宮殿＞
7月13日	＜大鐘楼・コッレール博物館・カンティーナ・ドモーリ（バーカロ）・サンタ・マリア・グロリオーサ教会・サン・ロッコ教会サン・ロッコ大信徒会・カレッツォーニコ宮・サンマルコ広場（グワン・カフェ・クワドリ演奏鑑賞）＞
7月14日	＜サンマルコ寺院・ガラスミュージアム＞ → ベネチア空港 ⇒ イスタンブール〔機中泊〕

〔リアルト橋とその周辺〕



リアルト橋



リアルト橋よりレストラン街（中央付近で夕食を取った）



リアルト橋より夕刻の運河を望む



リアルト橋近くのレストランにて



海鮮の盛り合わせ



バーカロ、カンティーナ・ド・モーリにて

リアルト橋から少し入った場所にある、バーカロ、カンティーナ・ド・モーリ。
独特の雰囲気、酒飲みにはなかなかいい雰囲気、立ち飲みでスパークリンワインに舌鼓。



カンティナ・ド・スパージェ



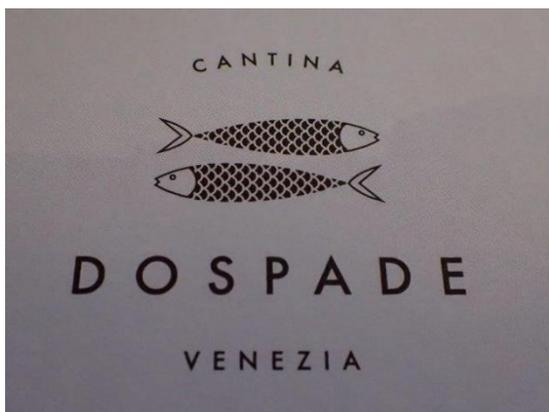
カウンター



イカスミのソースパスタ



アサリの蒸し煮



カンティナ・ド・スパージェのランチョマット

複数のガイドブックを読みあさり、リアルト橋近くの店を探していると日本人が良く来るらしく、街角のおばちゃんが見て「店はこの奥だよ」と親切に教えてくれた。

路地を入ったところにカンティナ・ド・スパージェの看板があり、普通のこじんまりとした店で、定番の海鮮料理を頼み昼食をゆっくりと楽しんだ。

どれも良い味で、日本人の口に合う。

〔サンビダル教会でのコンサート〕

サンビダル教会でのコンサートは、ゆったりとした雰囲気の中で日替わりの演奏内容を交互に変えての演奏で当日は、ヴィヴァルディの演奏を視聴した。

当日は、演奏中の撮影は、憚れるため写真の撮影はできなかったが、翌日昼間にサンビダル教会をのぞくとたまたま練習をしていたので、一枚パシリと写真を勝手に取らせてもらった。

実演時よりリラックスした感じで、非常に良い雰囲気を感じさせてくれるワンカットであると思う。



サンビダル教会コンサートでの練習風景



演奏直前のサンビダル教会



教会の右隅に展示されていたバイオリン

〔ムラーノ島〕

ベネチアンガラスの
工房見学にて
〔有料 1名5ユーロ〕



ムラーノ島の街並み



ムラーノ島 ガラス博物館

ムラーノ島といえばベネチアンガラスでしょう。ヴァポレットの乗降口よりガラス博物館の間には、お土産店を中心に店が立ち並び目を楽しませてくれた。

ガラス工房で、ガラスの製造実演を見学。

通りを入った場所でガラスコップを使った大道芸の演奏に、しばし聞き入って終わった時点でチップを投げ込んだ。

大道芸
ガラスコップを使った演奏



ムラーノ島
ガラスのギャラリー



〔サン・ジョルジョ・マッジョーレ島〕



サン・ジョルジョ・マッジョーレ島のサン・ジョルジョ・マッジョーレ教会（ヴァポレットより撮影）



サン・ジョルジョ・マッジョーレ教会に展示されているティントレット作の「最後の晩餐」



サン・マルコ広場の大鐘楼よりサン・ジオルジョ・マッジョーレ島を望む



サン・ジオルジョ・マッジョーレ教会鐘楼よりの展望



〔サン・マルコ広場周辺〕



サン・マルコ広場（サン・マルコ寺院より）



大鐘楼





サン・ジョルジョ・マッジョーレ教会の鐘楼よりサン・マルコ広場を望む〔望遠〕



サン・ジョルジョ・マッジョーレ教会の鐘楼よりサン・マルコ広場を望む

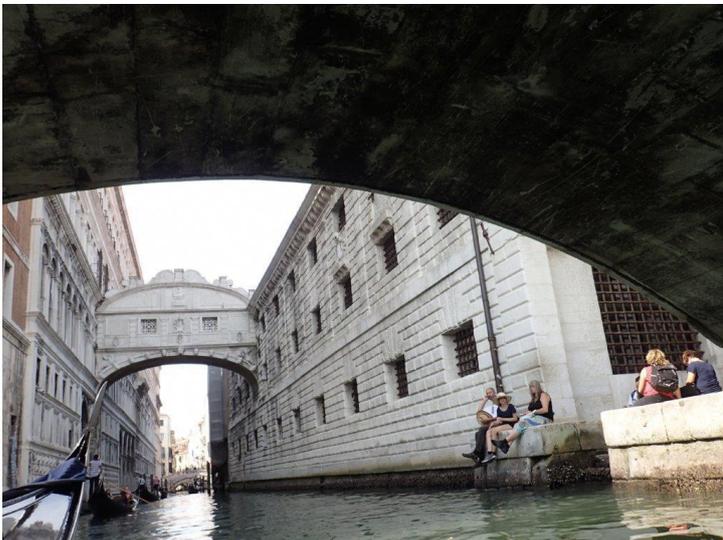
サン・マルコ寺院



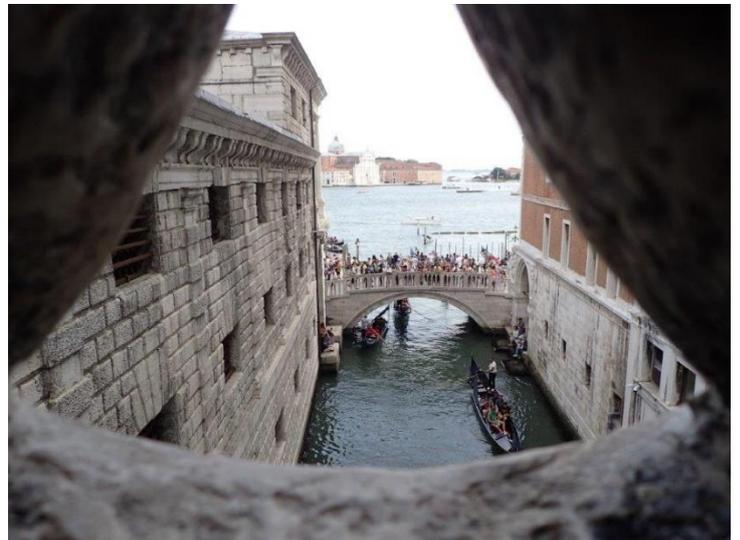
サン・マルコ広場周辺は、終日多くの観光客で賑わっていた。
周りの施設に入館するには、早い時間に出かけたほうが良い。



サン・ジオルジョ・マッジョーレ教会の鐘楼よりパリア橋望む〔望遠〕



パリア橋の下から溜め息の橋を望む



ドゥカーレ宮殿見学路の溜め息の橋から
パリア橋を望む

サン・マルコ広場の
カフェテラス



サン・マルコ広場で生演奏を聴きながら寛ぐ

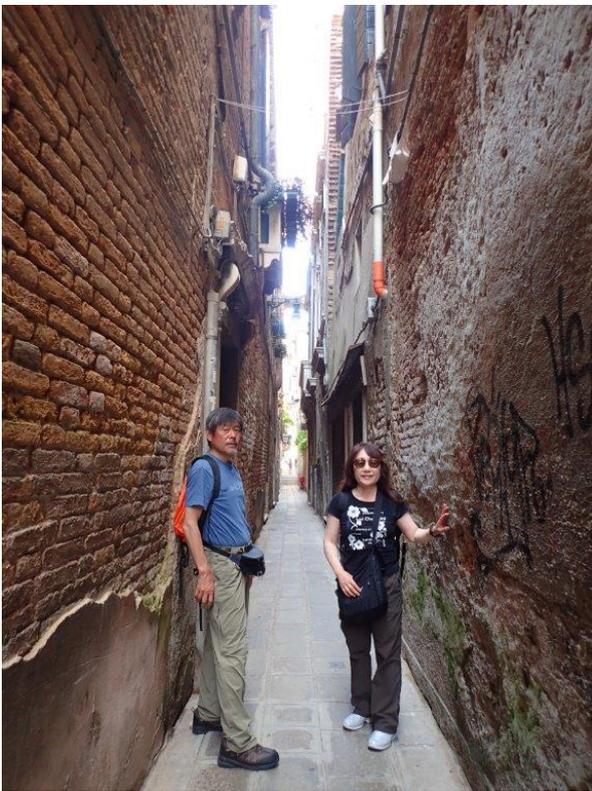


サン・マルコ広場で、頼みもしないのに男が近寄ってきて無理やり鳩のえさを手のひらへ乗せ、金銭を要求する。この手合いには、「要注意」!!



日が落ちてからのサン・マルコ広場のカフェテラスでの生演奏

〔石畳の路地〕



迷路だらけのベネチア内を移動するには、スマホの地図アプリは絶対必要である。

〔水路とゴンドラ〕



ゴンドラの船頭さん



迷路のように
水路が通っている

〔教会・博物館〕



コッレール博物館にて



サンタ・マリア・デッラ・サルUTE教会の正面



カ・レッツォーニコ宮にて



ドゥカーレ宮殿の展示

〔サン・マルコ広場の大鐘楼よりの眺望〕



左がサン・ジョ
ルジョ・マッジ
ョーレ島

〔サン・ジョルジョ・マッジョーレ教会の鐘楼よりの眺望〕



ベネチアは、サン・マルコ広場を中心に多くの観光客で賑わっていて、ムラーノ島のガラス工芸、サン・ジョルジョ・マッジョーレ島から見た対岸のサン・マルコ広場、水路と古い町並みに寺院、博物館等と見どころ満載で、見て回るのに数日は要する。

機会があれば、また訪れてみたい場所である。

2018年（平成30年）6月29日～7月16日

今回イタリアのドロミテ&ベネチアは、メインのトレ・チーメとサッソルンゴの登山時には、天候に恵まれ素晴らしい眺望を満喫した。

ドロミテ最高峰のマルモラーダにも、天候が思わしくない合間を縫って登頂することができた。

天候が良くないとせつかくの景色も生きてこない中、全般的に非常に恵まれた山行であった。

事前に聞いていた通り食事は美味しかった。

どの店も推薦できるというわけではないが、事前に調べて入店した店や現地を訪ねて「お勧めの店」を紹介してもって入店したところは、どこも美味しかった。

平成30年10月31日の新聞記事で『イタリア各地で29日から記録的な大雨や強風、大雪など悪天候に見舞われ、「水の都」として知られる北部ベネチアでは同日、豪雨の影響で水位が一時1メートル56センチまで上昇した。観光名所のサンマルコ広場は冠水のため閉鎖された。…』と報道されており、多くの写真を撮り記憶に新しい場所が、そんなに水位が上昇することを想像するとは、非常に気がかりなニュースである。

平成30年11月 岡村 繁雄